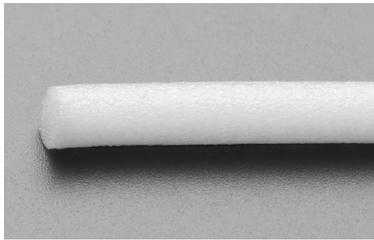


発泡ポリエチレン丸棒

●シーラント用バックアップ



発泡ポリエチレン丸棒

- 用途…建築場面のジョイント部、精密機械の包装緩衝材の用途で活躍します。
- 特徴…硬すぎず、柔らかすぎず、柔軟性に優れ耐薬品性にも優れており、シーラント効果を高め理想的な二面接着を実現します。



品番	直径φ	適用目地幅	長さ
EA930PA-5	5mm	3~4mm	500m
EA930PA-6	6mm	4~5mm	250m
EA930PA-8	8mm	5~7mm	200m
EA930PA-10	10mm	7~8mm	250m
EA930PA-11.5	11.5mm	9~10mm	200m
EA930PA-13	13mm	11~12mm	150m
EA930PA-15	15mm	12~13mm	100m
EA930PA-18	18mm	13~15mm	80m
EA930PA-20	20mm	14~17mm	60m
EA930PA-21	21mm	15~18mm	

(1本入り)



品番	直径φ	適用目地幅	長さ
EA930PB-5	5mm	3~4mm	10m
EA930PB-6	6mm	4~5mm	
EA930PB-8	8mm	5~7mm	
EA930PB-10	10mm	7~8mm	
EA930PB-11.5	11.5mm	9~10mm	
EA930PB-13	13mm	11~12mm	
EA930PB-15	15mm	12~13mm	
EA930PB-18	18mm	13~15mm	
EA930PB-20	20mm	14~17mm	
EA930PB-21	21mm	15~18mm	

(1本入り)



品番	直径φ	適用目地幅	長さ
EA930PB-25	25mm	18~21mm	1m
EA930PB-30	30mm	21~25mm	
EA930PB-35	35mm	25~29mm	
EA930PB-40	40mm	29~34mm	
EA930PB-50	50mm	35~42mm	

■1m×10本入り

(10本入り)

小丸棒[®]のバックアップ効果

1. シーラント効果を高める「つづみ型」断面をつくります。
2. 理想的な二面接着の目地を実現します。
3. シーラントの裏面を保護します。
4. 目地幅の変化に対応。バラツキも気になりません。
5. トータルコストの軽減に役立ちます。

◆接着工法の良い例

★小丸棒[®]を使用した

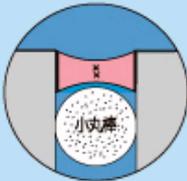
●二面接着

●施工したとき

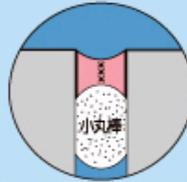


シーラントは理想的な「つづみ型」形状で納まります。

●目地幅が広がったとき



●目地幅が圧縮されたとき

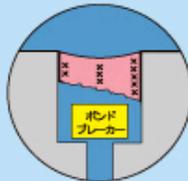


シーラントは圧縮されて「つづみ型」を保っているため、振動しても応力は×部に集中し、接着面は剥離しません。

◆接着工法の悪い例

★小丸棒[®]を使用しない

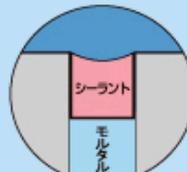
●二面接着



振動によって接着面が剥離しやすい。

★小丸棒[®]を使用しない

●三面接着



振動によって接着面に強い応力がかかり剥離しやすい。

注) 1. ×印は応力が集中しやすい部分 2. — の黒太線は接着面